



平成 30 年 8 月 17 日 2 時 00 分
国土交通省中部地方整備局
災害対策本部

大桑村に照明車を派遣しました

中部地方整備局は、8月16日19時10分頃、長野県木曾郡大桑村の伊奈川ヤダレ沢より道路への土砂流出が発生し、29世帯98人が孤立したことから、大桑村からの要請により土砂撤去の支援のため、照明車1台を派遣しました。

また、本日8時15分よりまんなか号にて調査を行う予定です。

1. 中部地方整備局からの派遣状況

○照明車 1台（多治見砂防国道事務所） 職員1名 協力業者1名

○リエゾン

大桑村 2名（多治見砂防国道事務所） 職員2名 協力業者1名

※リエゾンとは

フランス語で「組織間の連絡、連携」の意味

災害時に自治体との連携を密接に図るため、自治体とリエゾン派遣に関する協定を締結し、被害の大きい自治体へリエゾンを直接派遣して早期の情報収集を行い、円滑な復旧支援につなげます。



【照明車】



【まんなか号】

2. 配布先

中部地方整備局記者クラブ

3. 問い合わせ先

国土交通省中部地方整備局

災害対策本部 広報担当 052-953-8256